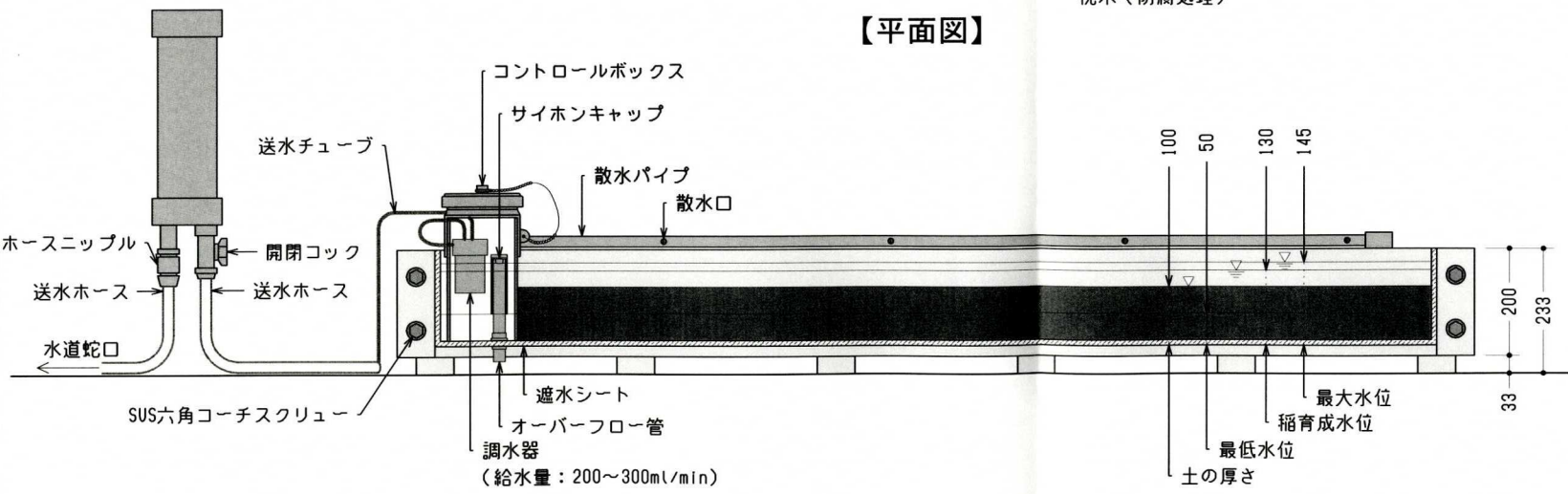


【平面図】

田んぼと一ぶの設備

- コントロールボックス
 1. コントロールボックスには自動給水設備（調水器）及び排水設備が組み込まれています。
 2. 調水器の設置高で水位が定まり、高い位置に固定した場合、稲育成水位（130mm）で維持されます。低い位置では最低水位（50mm）で維持されます。
 3. 降雨等の余水はオーバーフロー管から排水され、排水水位は145mmです。落水時の最低水位を維持させたい場合、サイホンキャップを被せることでオーバーフロー時に最低水位50mmまで自動に下げることができます。
※水位に関して屋上などの設置場所の排水勾配の条件で値は前後します。
- 減圧調水器
 1. 水道の水圧を減圧し、各調水器へ送水します。
 2. 本器以外に雨水タンクも利用することができます。なお、タンクに補給水用ボールタップを取り付ける必要があります。
- 躯体
 1. 枕木で枠をつくり、すのこ状の底板を枕木に乗せ、遮水シート及び養生シートを敷設。用土は厚さ100mmとします。
 2. 深さ150mm以上の水の貯まる容器であれば、形を問わず田んぼと一ぶとして利用できます。



【断面図】

| | | | |
|-------------|-------------|------|----|
| 施設名 | 田んぼと一ぶ | | |
| 工事件名 | | | |
| 工事箇所 | | | |
| 図面名称 | 田んぼと一ぶ設置詳細図 | 縮尺 | 図示 |
| 作成年月日 | 平成 年 月 日 | 図面番号 | |
| 水研クリエイト株式会社 | | | |